

保護者の皆様

アデノウイルスの発生について

H29. 12. 2
薄市こども園

いちご組でアデノウイルスと診断された、お子さんがいましたのでお知らせいたします。今後流行する可能性がありますので、お子さんの体調には十分注意してあげてください。

アデノウイルス



☆潜伏期間…5～7日とされています。

☆感染経路…飛沫感染、接触感染、糞口感染

☆主な症状…アデノウイルスの語源は、扁桃腺やリンパ節を意味する「アデノ」に由来します。アデノウイルスは、文字通り、扁桃腺やリンパ節に感染し高熱・のどの腫れと痛み・目の充血や目やにといった3大症状を引き起こします。



アデノウイルスが肺に感染するウイルス性の肺炎は5歳以下の乳幼児に発症することが多く発熱や咳症状が長引くときには早めに医療機関を受診するようにしましょう。

☆登園基準…症状がなくなってから2日間はお休みしましょう。

かかりつけ医の診断を受けてから登園するようにしましょう。

※予防・対応…アデノウイルスには、現在、ワクチンや特効薬はありません。

風邪の一番の予防策は、うがいと手洗いです。アデノウイルスも同じことで流行期には特に徹底して行います。

その際に使うタオルや、洗面器、食器などの共用は**NG**

おもちゃやドアノブなど、子どもがよく触れるものは消毒するようにしましょう。

※もしかかってしまったら…かかりつけ医を受診する。

水分をこまめに取らせる。

子どもに触れたらしっかり手を洗う(オムツ交換など)

洗濯は家族と別にする。

熱が引くまで入浴を避ける(熱が上がってもウイルスは体内にいる)

